

釧路地区高潮ハザードマップ【想定最大規模】

※このハザードマップは、500年～数千年に1度の確率で発生が想定される台風によって、最大級の高潮が発生した場合の浸水想定区域を示しています。実際に高潮警報が発表された場合は、その規模に応じて、避難対象地域や避難場所等の避難に関する情報を釧路市から発表します。

着色された色の見方

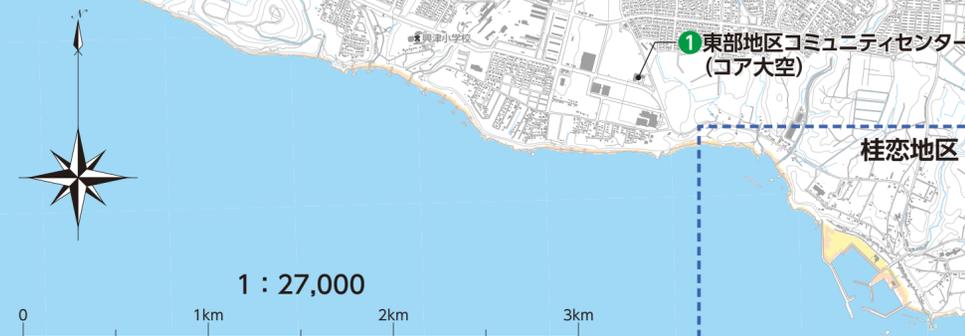
(凡例) 最大浸水深

5m	標準	5m以上 10m未満
3m		3m以上 5m未満
0.5m		0.5m以上 3m未満
		0m以上 0.5m未満

■ マップに着色された色は、それぞれの地点の最大の浸水深を示しています。
 ■ この図は標準的な建物の大きさと浸水深を示しています。

凡例

高速道路	国道
道	行政区画
河川カメラ	水位計



避難場所一覧

番号	避難場所名	住所
1	東部地区コミュニティセンター(コア大空)	益浦1-20-20
2	春採生活館	春採1-12-22
3	生涯学習センター	幣舞町4-28
4	市役所防災庁舎	黒金町8-2
5	フィッシャーマンズワーフMOO	錦町2-4
6	中央小学校	寿1-2-16
7	共栄小学校	双葉町4-17
8	鉄北中央会館	若松町11-14
9	北中学校	喜多町1-23
10	青葉小学校	新川町3-7
11	新陽小学校	新富士町4-6-8
12	大楽毛中学校	大楽毛1-10-1

※避難場所は、潮位等に応じて順次開設するので、市ホームページや市LINE、防災メール及びFMくしろ(76.1MHz)等からご確認ください。

発行：釧路市/令和8年2月
 総務部防災危機管理課 ☎0154-31-4207
 ・国土地理院基盤地図情報(数値標高モデル)を使用
 ・測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R6JH557

音別地区高潮ハザードマップ【想定最大規模】

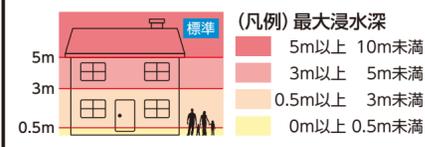
※このハザードマップは、500年～数千年に1度の確率で発生が想定される台風によって、最大級の高潮が発生した場合の浸水想定区域を示しています。実際に高潮警報が発表された場合は、その規模に応じて、避難対象地域や避難場所等の避難に関する情報を釧路市から発表します。

避難場所一覧

番号	避難場所名	住所
13	音別町行政センター	音別町中園1-134

※避難場所は、潮位等に応じて順次開設するので、市ホームページや市LINE、防災メール及びFMくしろ(76.1MHz)等からご確認ください。

着色された色の見方



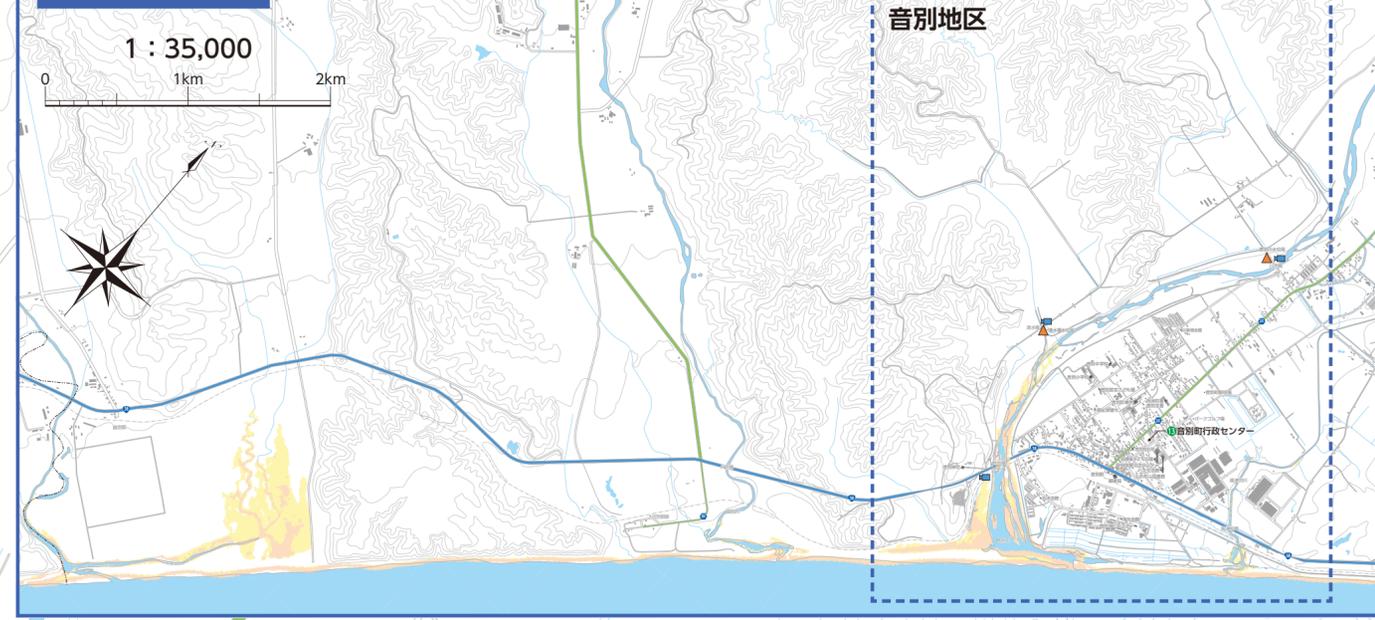
凡例

- 国 道
- 道 道
- 行政区画
- 河川カメラ
- 水位計

音別地区拡大図



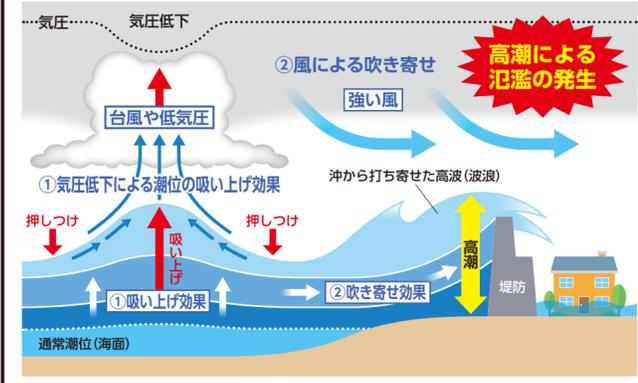
音別全体図



高潮とは

台風や発達した低気圧が近づくと、気圧の低下による「吸い上げ効果」等で潮位が大きく上昇することがあり、これを「高潮」といいます。

- ①気圧低下による「吸い上げ効果」 台風や低気圧が近づくと、中心付近の気圧が低下し、海面が吸い上げられて潮位(海面)が上昇する現象のこと。気圧が1hPa(ヘクトパスカル)下がると、潮位(海面)は約1cm上昇します。
- ②風による「吹き寄せ効果」 台風や低気圧による強風が海から陸側へ吹いたとき、海水が海岸の方へ吹き寄せられ、海岸付近の潮位(海面)が上昇する現象のこと。風速が2倍になると、吹き寄せ効果は4倍になります。



すばやく避難行動を取るために

高潮による被害の発生が予想される場合、市の災害対策本部から、市ホームページ・市LINE・市フェイスブック・テレビ・ラジオ・防災行政無線(スピーカー)や広報車などを使って市民の皆様へ避難に関する情報をお知らせいたします。テレビ・ラジオをつけて最新の気象情報、災害情報に注意し、いつでも避難できるように準備をしてください。

災害の危険度	警戒レベル	とるべき行動	避難情報
高	5	【命の危険 直ちに安全確保】 ●被害が発生・切迫しており、命を守るための最善の行動をとる。 ※警戒レベル4までに必ず避難!	緊急安全確保
	4	【危険な場所から全員避難】 ●直ちに身の安全を確保できる場所へ避難する。 ●避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難する。 天候や水位の急変時には、高齢者等避難を経ずに避難指示を発令することがあります。	避難指示
	3	【危険な場所から高齢者等は避難】 ●避難に時間を要する人(高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は、安全な場所へ避難を開始する。 ●その他の人は、家族などと連絡、持ち出し品の用意など、避難の準備を開始するとともに、危険だと思ったら早めに避難する。	高齢者等避難
	2	【自らの避難行動の確認】 ●避難に備え、ハザードマップ等により自らの避難行動を確認する。 ●避難情報の把握と、避難手段の確認をする。	—
低	1	【災害への心構えを高める】 ●防災気象情報等の最新情報に注意する。	—

高潮ハザードマップについて

- この高潮ハザードマップは、北海道公表の「高潮浸水想定区域図」(令和7年6月)に基づき作成しています。
- 過去最大規模の台風等の影響により想定される高潮浸水想定区域、浸水深を示しています。
- このハザードマップは、500年～数千年に1度の確率で発生が想定される台風によって、最大級の高潮が発生した場合の浸水想定区域を示しています。実際に高潮警報が発表された場合は、その規模に応じて、避難対象地域や避難場所等の避難に関する情報を釧路市から発表します。

想定する台風の規模(500年～数千年に1度の確率)

中心気圧	暴風半径	移動速度
950hPs	75km	73km/h

※想定する台風の規模は、室戸台風や伊勢湾台風を参考に算出したものです。

高潮警報に関する詳細情報

右の二次元コードからスマートフォン等で確認できます。



災害時の情報収集ツール

災害が発生した場合、FMくしろや市LINE等から避難に関する情報を確認できるため、ラジオやスマートフォン等を準備しておきましょう。

<p>FMくしろ</p> <p>避難場所開設情報や災害情報が確認できます。</p>	<p>釧路市 Webハザードマップ</p> <p>右の二次元コードからスマートフォン等で確認できます。</p>
<p>釧路市LINE 公式アカウント</p> <p>右の二次元コードからスマートフォン等で確認できます。</p>	<p>釧路市 防災メール</p> <p>気象情報や避難情報などを携帯電話やパソコンにメールでお知らせします。</p>